

○採用担当部員による特別講義 「防衛技官という働き方」

内局広報課でMAMORを担当したり、地方防衛局設備課長として重要事案の指揮を執った採用担当部員から施設系の醍醐味をお伝えします。

⇒6/14(火)1015-1100@九州防衛局、
6/16(木)1015-1100@仙台市内、
1730-1900@防衛省/オンライン

○若手職員による説明会 「こうして私は防衛技官になった」

4年目電気職・土木職、3年目機械職職員から、官庁訪問当時の思いや現在の業務内容などについてご説明します！官庁訪問対策にもどうぞ！

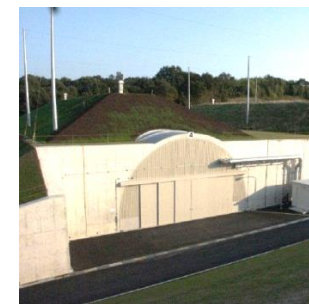
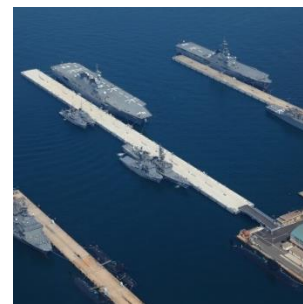
⇒6/14(火)1715-1815@オンライン

○施設防護入門 「米国からこんにちは」

防衛施設を様々な脅威から守るための施設防護技術。今回は、米国において施設防護技術を共同研究している建築職職員がオンラインで業務内容をご説明します。

⇒6/15(水)1000-1100@オンライン

初めての方向け説明会 ⇒6/15(水)1715-1815@オンライン
施設系説明会 ⇒6/17(金)1600-1730@オンライン



お申し込みは防衛省マイページから！



申込方法：防衛省マイページからお申込みください。

防衛省 大臣官房 秘書課 人事企画係 03-3268-3111（内線：22114）

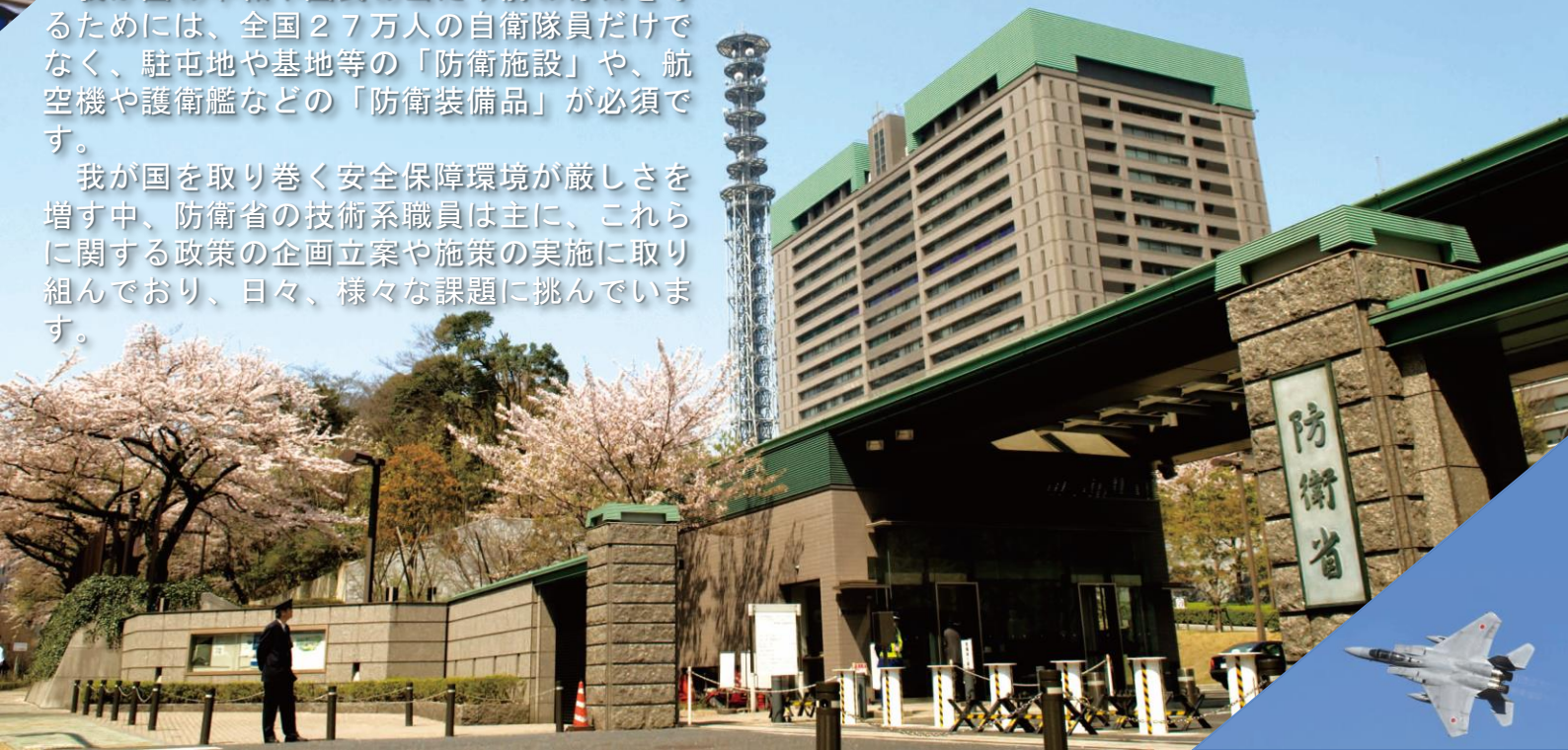
<https://www.mod.go.jp/j/saiyou/>

※内容は、変更となる場合があります。

守るために挑む

我が国の平和や国民の当たり前の毎日を守るためには、全国27万人の自衛隊員だけでなく、駐屯地や基地等の「防衛施設」や、航空機や護衛艦などの「防衛装備品」が必須です。

我が国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中、防衛省の技術系職員は主に、これらに関する政策の企画立案や施策の実施に取り組んでおり、日々、様々な課題に挑んでいます。



防衛省総合職技術系（行政職）

施設系

主に防衛施設に関する政策の企画立案や建設工事の実施
（土木・建築・機械・電気・通信）

装備系

主に防衛装備品等に関する政策の企画立案や調達実務
（理工系・農学系）



防衛省
採用情報



防衛省総合職
マイページ

2023卒の方向け
官庁訪問

- 既合格者向け…………… 6月 1日～
- 春試験合格者向け… 6月22日～

2024卒の方向け 申込は6月1日～
夏季ワークショップ

- 施設系… 8月22～24日、25～26日
- 装備系… 8月1～3日、8～9日

オンラインでもOKです！
OB・職員訪問

随時、受け付けています！
メールにてお申してください。

初めての方向け
オンライン説明会

基本的に毎月実施しています！
日程はHPにてご確認ください。

お気軽にどうぞ！
お問合せ先

防衛省大臣官房秘書課人事企画係
03-3268-3111（内線：22114）
mod_recruit_gijyutsu@mod.go.jp



防衛省・自衛隊
MINISTRY OF DEFENSE

【OB・職員訪問のススメ】

防衛省ってどんな仕事をしているの？他の公務員と何が違うの？ワークライフバランス、試験、官庁訪問ってどんな感じ？

就職に関する素朴な疑問から真剣な悩みまで、防衛省の先輩職員がなんでもお答えします。お気軽にご連絡ください！

防衛省総合職には、技術系（行政職）以外にも、事務系（本省内部部局）、研究開発系（防衛装備庁）、能力分析系（各自衛隊）、情報系（情報本部）等といった職種があり、各職種ごとに説明会等を実施しています。

防衛省総合職技術系（行政職）の御紹介



装備系技官の役割

防衛装備品に関する政策・実務を担う

- 装備品等は自衛隊の能力発揮の根幹です。
- 装備系技官は、**技術的な知見**を背景に装備品調達に関する知見を身につけ、**装備品に係る各種政策の企画・立案や調達の実務**を担っています
- 航空機や艦船などの**装備品の取得に関する実務**、その**プロジェクト管理**を担いつつ、**国際装備協力**や、**防衛産業の維持・強化**においても活躍のフィールドが拡大しています。

装備品の取得

装備品等の調達やプロジェクト管理



防衛生産・技術基盤

防衛力そのものである産業基盤の強化のための施策



国際装備協力

防衛装備や技術を通じた平和貢献・国際協力の推進に関する施策



施設系技官の役割

平和という「**究極のインフラ**」を整備する

- 自衛隊の活動基盤である駐屯地・港湾・飛行場等の「防衛施設」は、国民の当たり前の平和な毎日を明日につなぐ「**最後の砦**」です。
- 総合職施設系技官は、土木・建築・機械・電気・通信などの理系出身の職員が、**技術的な知見**を活かして、**強靱な防衛施設の確実な整備（建設）**や安定的な運用に必要な政策の企画・立案等を行うことを任務としています。

防衛施設の整備

施設防護性能を付与した強靱な防衛施設を適時適所に整備（建設）



周辺地域との調和

自衛隊等の活動に対し、地域住民の理解と協力を得るための施策



在日米軍の再編

米軍の抑止力を維持しつつ、地元の負担を軽減するための在日米軍再編施策



Operation 「飛行場施設の設計」

2022.8.22 – 8.24

防衛施設整備の現場を感じよう。

防衛省 総合職技術系（施設系）

2022年ワークショップ

<https://www.mod.go.jp/j/saiyou/>



写真出典：航空自衛隊松島基地HP

Operation 「防衛施設の未来」

2022.8.25 – 8.26

防衛施設整備の施策を検討しよう。

防衛省 総合職技術系（施設系）

2022年ワークショップ

<https://www.mod.go.jp/j/saiyou/>



写真出典：航空自衛隊松島基地HP



○施設系（各部16名）

1部：8月22日～24日@オンライン

「防衛施設整備の現場：飛行場施設の設計」

2部：8月25日～26日@オンライン

「防衛施設整備の施策検討：防衛施設の未来」



詳細ページ

※1部、2部を両方とも
受講いただくことをお勧めします。

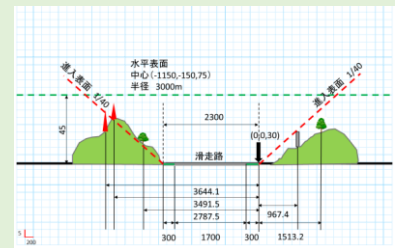
施設系ワークショップの内容の御紹介

1部：8月22日～24日@オンライン

「防衛施設整備の現場：飛行場施設の設計」

飛行場を併設する防衛施設の建設を題材として、下記を実習します。

- ・風配図や制限表面を用いた滑走路配置方向の検討
- ・フレネルゾーンによる通信障害の確認
- ・隊員の生活を支える厚生センターの平面プランの作成
- ・庁舎、整備場、格納庫等の施設の配置検討 等



2部：8月25日～26日@オンライン

「防衛施設整備の施策検討：防衛施設の未来」

今後の防衛施設整備を担う施設系技官は何を考え、何をなすべきか。

下記に関する事項を皆さんで議論していただきます。

- ・我が国を取り巻く周辺安全保障環境と施設整備
- ・防衛省の環境政策（気候変動タスクフォース）
- ・施設系技官が挑む課題



※現在、検討中の内容も含んでおり、
今後変更となる場合もあります。

必要な知識・情報はすべてワークショップ内でお伝えしますので、臆せずご参加ください！！

昨年度のワークショップ参加者の声

- ワークショップを通じて防衛技官が実際に行っている業務の大まかな流れや内容、自衛官や基地周辺住民との関係性、技術者でありながら行政官でもある立場などを学ぶことができたため、非常に充実したものとなったと感じています。
- 講義や設計演習、職員の方との懇親会を通して、防衛省の施設系技官がどのような存在であるか、また、施設系技官になればどのように働いていくことになるのかを明確に知ることができ、とても有意義なワークショップでした。

ワークショップの詳細は、詳細ページをご確認ください。

申込：6月1日～7月15日まで、[マイページ](https://mypage.1130.i-web.jp/mod2020/)にて受け付けます。⇒<https://mypage.1130.i-web.jp/mod2020/>

申込期間終了後、エントリーシート等による選考の上、ご連絡致します。

問合せ：防衛省大臣官房秘書課人事企画係 03-3268-3111(22114)

mod_recruit_gijyutsu@ext.mod.go.jp

個別説明会をオンラインにて随時行いますので、まずはご連絡下さい！

⇒お問合せ：mod_recruit_gijyutsu@ext.mod.go.jp



総合職マイページ